

反復性肩関節脱臼・亜脱臼修復術 入院診療計画書

傷病名①

傷病名②

症状 事前検査による異常所見
 患部の自覚症状
 (疼痛 腫脹 しびれ)

予定入院期間:

入院病棟:

担当医

副担当医


看護師

薬剤師

管理栄養士

退院調整担当

患者さんのお名前

日付	入院日(手術前日)	手術日(術前)	手術日(術後)	術後1日	術後2日	術後3日	術後4日	術後5日	術後6日	術後7日	術後8日	術後9日	術後14日(退院日)
患者さんの目標	手術が不安なく迎える事ができる		術後合併症を起こさない。				リハビリに取り組む事ができる				自宅退院ができる		
治療処置	常用している内服については医師の指示に従ってください アレルギーの確認を行います	朝より点滴をします  必要な場合は手術部位の除毛をします	・化膿止めの点滴をします ・痛みの強い時は指示された痛み止めを使います ・背中に痛み止めの管が入ります ・傷の中に管が入ります ・傷の様子を見ながら消毒をします ・手術部位を冷やします ・心電図モニターを行い観察していきます 	管を抜きます 							術後7~10日目に糸を抜きます 		
検査				採血があります 								採血があります	
食事	夜9時以降は絶食になります 	絶食水分制限があります	手術日は点滴になります	朝は水分が全粥、昼から常食になります(必要時食べやすい形へ変更できます) 									
清潔		口の中の清潔が保たれるよう観察します		回診時(医師と)身体を拭きます。 			傷を保護して(介助にて)シャワーができます 						
排泄	トイレ 		尿の管が入ります	・管を抜きトイレへ行けます ・自分で排尿できたか確認します 									
活動安静度			つり腕装具をつけていただきます 	・歩行が自由になります ・ポール運動を開始します							装具は2週間装着してください	リハビリ室で訓練を開始します	・リハ通院の確認をします ・装具を外します 
説明	入院生活・手術・装具についての説明があります 		医師より家族の方へ、手術後の説明があります 			シャワーでの危険な姿勢について説明があります 				手術後のリハビリについて説明があります 			退院指導 
栄養褥瘡自立度	・特別な栄養管理の必要性 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし ・褥瘡の有無 現在 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 過去 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし ・日常生活自立度 <input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 準寝たきり <input type="checkbox"/> 寝たきり			■診療費概算(医事課) ●1割負担で190,000円前後、2割負担で380,000円前後、3割負担で570,000円前後 ※上記はあくまでも概算となっており、実際に行った診療内容や日数の増減によって金額が変わることがあります。 ●医療費が高額になった場合、「限度額適用認定証」をご利用いただくことで、窓口での支払負担が既定の金額で済みます。 所得により限度額は異なりますので、ご加入の保険者で手続きされる際にご確認ください。 ※認定証は申請した月より適応となりますので手続きはお早目にお願いたします。なお、同意をいただければオンライン資格確認にて限度額の即日確認が可能です。 ●福祉医療を受けておられる方は健康保険分の診療費はありません。 ●食事代は個人負担となります。(所得により負担額は異なります)									

上記のとおり説明を受けました 年 月 日

患者本人署名

親族または代理人署名

続柄

黒部市民病院
令和4年10月 改訂



@PAT IENT I DC032@PAT I ENT SELECT ED SECT ION CODE@SYS SAT@SSTME669001 @USER I D@PAT I ENT WAR CODE